

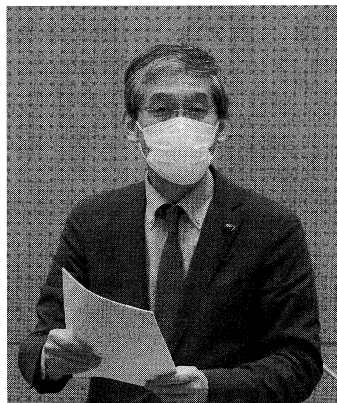


# 浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎区宮本町1番地 Tel 200-3361 Fax 245-4137  
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

## 海洋汚染と温暖化の防止を!

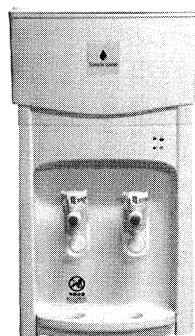
3月10日の市議会・予算審査特別委員会で質問に立ち、(1)地球環境を守るための冷水機の設置とマイボトルの推進、(2)魅力ある公園づくり、(3)ふるさと里親の担い手の拡大等について取り上げました。



## 冷水機とマイボトルで環境対策

リサイクルされずに放置されたペットボトル等のプラスチックごみにより、地球規模で海洋汚染や地球温暖化がもたらされていることから、冷水機の設置拡大とマイボトルの利用促進でプラスチックごみを減らそうと訴えました。

環境局長は、「海洋汚染防止と地球温暖化対策は、地球規模での喫緊の課題です。マイボトルの利用促進へ向け、市内公共施設へのウォーターサーバー(冷水機)の設置を増やすことで、ペットボトルを減らし、プラスチックごみの削減につなげます」と約束しました。



建設緑政局長は、「市民のライフスタイルの変化や多様化する市民ニーズに柔軟に対応して、地域の特色を活かした魅力的な公園づくりに取り組めます」と答えました。

## ふるさと里親の広報強化を

福岡市では、子どものショートステイという7日以内の預かりを行い、その担い手に里親を活用することで里親を養成しています。また、明石市では、里親制度には短期間の里親もあると広報することで、里親の担い手の心理的なハードルを下げるようにしています。川崎市でも短期間の里親の広報を強化し、里親の登録者を増やそうと提案しました。

こども未来局長は、「川崎市には、『ふるさと里親』という夏休みなどに10日以内で里親を体験する制度があります。この制度と短期間の里親の取り組みを通じて、現在174世帯の里親登録者を2029年度末までに320世帯に増やしたい」と答弁しました。

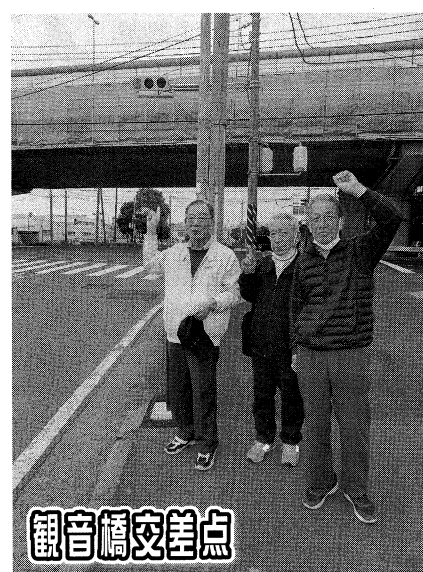
## 介護保険は低所得者の負担抑制を

介護保険料に対しては、介護給付費準備基金の取り崩しや国の交付金の活用、保険料の所得段階ごとの負担割合見直し等による低所得者の負担抑制を求め、「457円の保険料抑制」が示されました。

## ベンチや遊具で特色ある公園へ

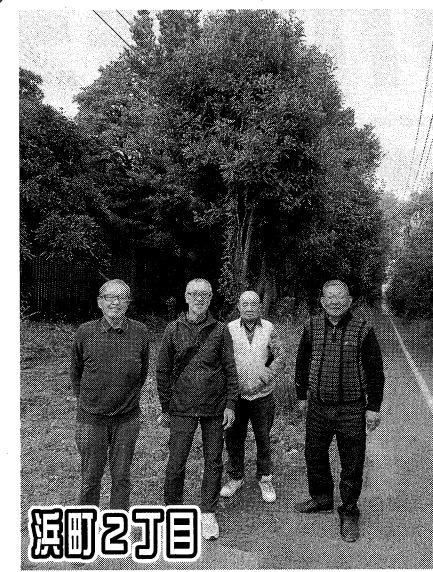
東京都足立区では、区内の約500カ所の公園を、のびのびと遊べる「にぎわいの公園」と静かに休める「やすらぎの公園」に分け、生活圏に両方をバランスよく配置することで、特色ある公園づくりを進めています。川崎市でも、ベンチが多い高齢者向けの公園や遊具が多い子ども向けの公園など、公園ごとに特色を出すべきと質問しました。

# 皆さんの声を実現しました!



観音橋交差点

信号がよく見えるように信号機を交差点右側にも設置



浜町2丁目

歩道・自転車道が通行しやすいように木と枝を伐採



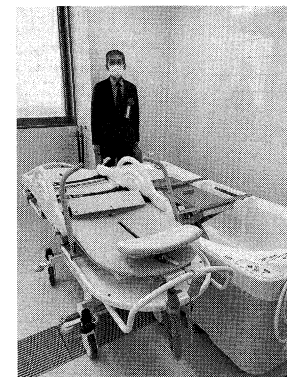
小田栄

交通事故を防止するためカーブミラーを設置

## 視察報告

### 福祉センター「ひきこもり」対策

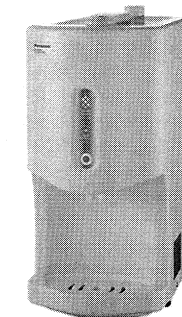
3月に完成した川崎市複合福祉センター(住所：川崎区日進町5-1)を視察。最新の入浴設備を備えた障がい者支援施設や特別養護老人ホーム、ひきこもり地域支援センター、最新の福祉機器の使用テストを行う研究室などが入り、川崎の福祉の大きな進展が期待されます。



## 議会質問で一歩前進!

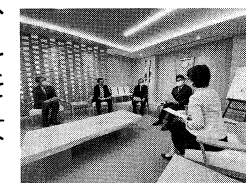
### 冷水機の公共施設への設置がスタート!

海洋汚染と地球温暖化の防止につながるプラスチックごみの削減へ向け、市役所や図書館、こども文化センターなどの公共施設へ30台のウォーターサーバー(冷水機)を設置します。マイボトルを使用いただくことでペットボトルの使用がどれくらい減るかをチェックした上で、設置個所が拡大されます。



## 女性支援を市長へ緊急要請

民間団体の調査によると、若い女性の5人に1人が経済的理由で生理用品の入手に苦労した経験があると答えていることから、防災備蓄品を活用することで、コロナ禍の女性を支援しようと要望しました。



## 暮らしの相談 お気軽に!

川崎区宮本町1番  
TEL 200-3361 FAX 245-4137  
Eメール [hamada@komei-kawasaki.com](mailto:hamada@komei-kawasaki.com)

